

インターネットオークション!

ネットオークション詐欺!



インターネットオークションは、自宅に居ながらオークションに参加して、通常では買えない商品が購入できたり、いらなくなったものを売ることができたりする大変便利な仕組みです。しかし、利用者の増加に伴い、「お金を振り込んだのに品物が届かない」とか「届いた品物が出品時の説明と違う」などのトラブルが数多く発生しており注意が必要です。



ポイント

1 インターネットオークションのトラブル

ネットオークションは基本的に個人対個人での売買なので、事業者には適用される特定商取引法が適用されません。そのため匿名性が高く、「入金したけど商品が送られてこない」、「届いた商品が説明と違う」、「偽物が送られてきた」、「破損した商品が送られてきた」などのトラブルが起っています。また、出品者側は事前の説明すべき情報が不十分であったことから損害賠償や瑕疵(かし)担保責任を問われる場合もあります。

2 インターネットオークションのトラブル予防

- ① **18 歳未満の高校生のネットオークション利用は禁止されています。必ず保護者の同意のもとに利用しましょう。**
- ② 出品者は、商品の写真とともに、商品の傷や痛み具合について、できるだけ詳しく説明します。説明が不十分だと、商品の返品や損害賠償を求められることがあります。
- ③ ネットオークションには、出品者と落札者の両者の評価を点数で見ることができるシステムがあります。安全に利用するためには、過去の実績を確認することが大切です。
- ④ 実際取引を行う際は、相手の振込指定銀行口座、名前、メールアドレスだけでなく、住所、固定電話番号等、身元をしっかりと確かめます。
- ⑤ トラブルが発生してしまった場合に備えて、交換した電子メールや銀行振込の控え、宅配便の伝票等の証拠は残しておきます。
- ⑥ ネットオークションでは、「代金先払い」の取引慣行となっていますが注意が必要です。「代金引換払い」も中身が確認できないため要注意です。商品が届いてから振り込む方法がとれないか確認しましょう。出品者と落札者の品物や代金の受け渡しを確認するなどして、取引の安全を確保する「エスクローサービス」業者を利用する方法もあります。

3 トラブルが生じたら

消費生活センターや通販 110 番 (03-5651-1122)、警察に相談しましょう。

インターネットオークション

<用語解説>

● 特定商取引法（特定商取引に関する法律）

消費者トラブルが生じやすい、訪問販売、通信販売、電話勧誘販売、連鎖販売取引等の取引形態に対して、トラブル防止のルールを定め、事業者による不公正な勧誘行為等を取り締まることにより、消費者取引の公正を確保するための法律。

※「特定商取引法に基づいた表示」はインターネット5「インターネットショッピング」参照。

● ^{かし}瑕疵担保責任

瑕疵とは物に欠陥があることです。瑕疵担保責任とは、売買契約において目的物にキズや欠陥（隠れた瑕疵）があった場合、売り主が買い主に対して負う責任のことです。負う責任とは、瑕疵の修復をしたり、損害が発生した場合に損害金を支払ったりすることです。オークションでは、キズがあることを故意に隠したり、出品物に対する説明が十分でなかったりした場合、落札者は購入後、返品したり、損害賠償請求することができます。

● エスクローサービス

第三者の企業が落札者から代金を受け取り、出品者から落札者に商品が送付されたことを確認した上で、出品者に代金を支払うサービスです。商品の未着や料金不払い等のトラブルを防ぐことができます。手数料が少し掛かり、手続きに時間が掛かりますが、安心してネットオークションを利用できるので、初心者におすすめです。

<あやしいと思ったら>

● 商品を落札者に送ったのに代金が支払われない、代金を支払ったのに商品が送られてこないとき

取引相手の住所が分かっているのであれば、[内容証明郵便](#)で商品の発送や代金の返金を求める催促の方法があります。さらに悪質な場合は、[少額訴訟制度](#)という簡易裁判の手続きも考えられます。

◇内容証明郵便

「いつ、だれが、どんな内容」の手紙を出したかを郵便局が証明してくれる郵便。

◇少額訴訟制度

60 万円以下の金銭トラブルを、簡便かつスピーディに解決が可能な簡易裁判制度。弁護士に依頼する必要もなく、だれでも気軽に紛争解決の場として利用することができます。簡易裁判所の受付窓口にご相談します。

<事例>

【事例1】 商品の未着

インターネット上の掲示板で、「中古パソコンを格安で売ります」という書込みを見つけ、電子メールで申し込み、代金を振り込んだが商品が届かない。催促のメールを相手に送っても音沙汰がない。銀行の振込口座、通信の会員記録から身元を調べたいが、個人情報には教えてもらえない。

【事例2】 商品の未着

軽自動車をネットオークションにかけ、落札者に車を送らず、代金を振り込ませてだまし取った。約 200 の銀行口座を使ってネットオークション詐欺を繰り返していた。被害は少なくとも 1,100 件、2 億 1,000 万円に上ると見られる。

【事例3】 不正アクセスを手段とした詐欺

インターネットオークションサービスを提供するサイトの他人の ID、パスワードを窃用し、他人に成りすまして商品を出品し、他人名義の銀行口座に代金を振り込ませてだまし取った。

<参照>

- 警視庁 情報セキュリティ広場 <http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/haiteku/index.htm>
- 財団法人日本通信販売協会 通販 110 番 <http://www.jadma.org/O2oshirase/O2g-tsuhan110.html>